

2016年3月期 中間報告書 2015.4.1-2015.9.30

B u s i n e s s R e p o r t 2 0 1 6

I n t e r i m

2016年3月16日、おかげさまでスターフライヤー就航10周年。

これからの10年も、あなたの「物語」のそばに。



10 Y E A R S

*就航10周年シンボルマークに込めた想い

- 就航から“10周年”という「十」
- “地域と共に”との意味を込めた「+（プラス）」
- スターフライヤーのブランドコンセプト“Mother Comet”の「輝き」

私たちは単にお客様を乗せているのではありません。

たくさんの「物語」を乗せています。

お客様一人一人の周りには家族や友人、同僚がいて、
お客様が主人公の「物語」が現在進行形です。

だから、絶対に安全にお届けしなければならない。

そして、より快適で素敵な時間を楽しんでいただきたい。

たくさんの方に支えられて、私たちスターフライヤーは

2016年3月16日、就航から10周年を迎えます。

これからもたくさんの希望を乗せて、楽しみを乗せて、
安全でより快適な空の「物語」をお届けしていきます。

就航10周年企画



就航10周年記念価格

就航10周年として、搭乗日限定・記念価格(そら旅80運賃・席数限定)にて8月25日より発売開始しました。

●対象搭乗日

就航10周年
記念日

2015
12/16

2016
1/16

2016
2/16

2016
3/16

●対象路線・便／価格

全路線・全便「そら旅80」

羽田—北九州・福岡	9,000円※
羽田—山口宇部	7,000円※
羽田—関西、中部—福岡	5,000円※

※羽田空港、名古屋(中部)空港、北九州空港発着便をご利用の場合、記載されている運賃に旅客施設使用料を加算させていただきます。



イベント等の告知・報告などに向け 特設Webサイト

10月30日に特設Webサイトをオープンしました。今後、当サイトにおいて、就航10周年を記念したさまざまなイベント告知や開催後のレポート、フォトコンテストキャンペーンなどを掲載してまいります。



http://www.starflyer.jp/10th_anniversary/



2016年1月1日 初日の出フライトを無料で実施

10年間の感謝の気持ちを込めるとともに、スターフライヤーの新しい歴史のスタートとして、2016年元旦に「初日の出フライト(Sunrise Flight 2016)」を無料で実施いたします。みなさまの「これからの10年の夢や目標」を乗せて「初日の出」へ飛び立ちます。



ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、前期において、皆様にご心配、ご迷惑をおかけしておりました赤字転落から1年で黒字転換を果たしました。一定の収益構造の改善を行えたものと判断し、更なる成長を目指して当期より6ヵ年の中期経営戦略『“らしさ”の追求2020』をスタートさせております。

事業環境は引き続き厳しい状況が続いておりますが、業績は着実に回復の方向をたどっております。

中期経営戦略における最初の2年間は、「成長戦略への基盤づくり」の期間と位置づけ、その後の4年間で新たな飛躍を具現化していくための基礎体力づくりに注力してまいります。初年度の当期は、そのためのさまざまな検討をスタートさせるとともに、売上・利益を高めるための各種施策の立案・実行を積極的に行っております。

来年には、就航10周年という大きな節目も迎えます。株主の皆様のこれまでのご支援に感謝申し上げますとともに、今後も引き続きご支援たまわりますようお願い申し上げます。

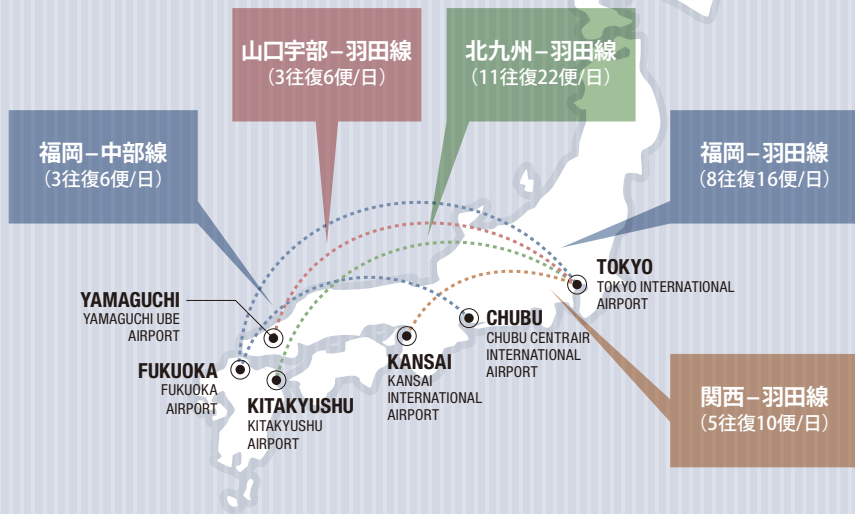
2015年11月



代表取締役社長執行役員

松石 禎己

就航路線のご案内 (2015年9月30日現在)



コードシェア

すべての路線で全日本空輸株式会社 (ANA) とのコードシェア (共同運航) を実施。

※1 販売座席数は各社固定のため、一方の便が満席の場合でも、他方の便に空席がある場合がございます。

羽田空港におけるターミナルのご案内

コードシェア対応等も考慮して、羽田空港のターミナルを次のようにしております。

≫ 第1ターミナル

北九州-羽田線

≫ 第2ターミナル ※2

関西-羽田線

福岡-羽田線

山口宇部-羽田線

※2 で搭乗手続きは2階ANAカウンター (全てのANAカウンター、ANA自動チェックイン機) で承ります。



Q1 当上期の業績はいかがでしたか？

過去最高の収入、純利益となり、順調に推移しております。

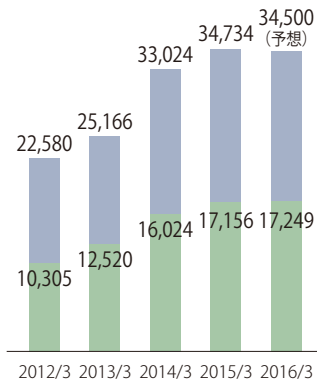
当社を取り巻く環境は、企業間競争や円安進行など厳しい状況が続いておりますが、前期までの取り組みにより収益構造の改善が進んだことで、当上期の業績は順調な推移となりました。

収入面では、全日本空輸株式会社とのコードシェア比率の上昇などから自社座席キロが減少しましたが、前期末に実施した路線組み替えや新たに導入した運賃種別「そら旅」シリーズなどが奏功し、集客が好調に推移し、座席利用率が上昇しました。加えて、需要動向に応じた運賃設定、高単価なビジネス旅客の取り込み、各種キャンペーン展開などにより、平均単価を上昇させることもできました。

これらの結果、当上期の業績は、売上高が前年同期比0.5%増の17,249百万円、利益面では原油価格の下落による燃料費の減少が大きく寄与し、営業利益が724百万円(前年同期は営業損失330百万円)、四半期純利益が同1,108百万円(前年同期は純損失189百万円)となりました。

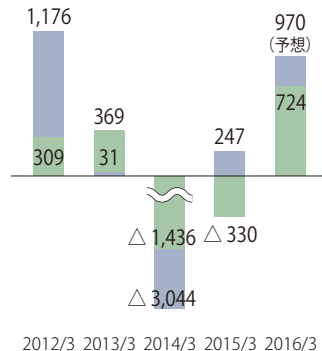
営業収入(百万円)

■ 中間期 ■ 通期



営業利益(百万円)

■ 中間期 ■ 通期





当期は、どのような取り組みに注力していますか。

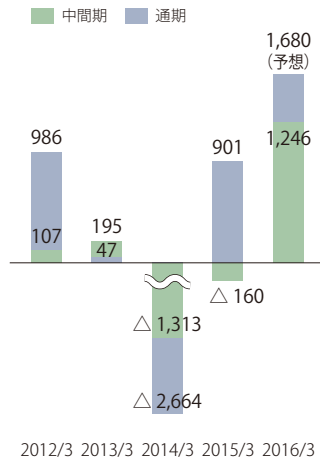
「成長戦略への基盤づくり」に注力しております。

当期より新たな成長をめざす中期経営戦略『“らしさ”の追求2020』を推し進めております。6ヵ年計画の初年度である当期は、「成長戦略への基盤づくり」に注力しております。

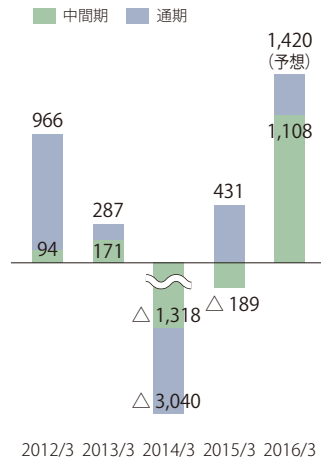
組織・人材面の取り組みにおいては、当期を「質にこだわる元年」と位置づけ、教育研修制度の見直しから人材育成の強化を図っております。また、安全確保という基本のもとで、就航率や定時出発率など運航基本品質の維持・向上への取り組みもさらに強化しております。社員一人ひとりが“質”にこだわり続けることにより、お客様満足度の一層の向上を図り、最終的には売上・利益の拡大につながっていくものと確信します。

営業施策面では、機材の有効活用による収益貢献の観点から、チャーター便や臨時便に取り組んでおります。たとえば、韓国への深夜早朝帯の国際チャーターや、シルバーウィークには「0:05発 羽田ー北九州」「4:00発 北九州ー羽田」を運航し、大変ご好評をいただきました。下期以降も引き続き、機材の有効活用を推し進めてまいります。

経常利益 (百万円)



当期純利益 (百万円)





Q3 中長期的な視点に立った取り組みを教えてください。

新たな「機材計画」も視野に、検討を進めます。

「成長戦略への基盤づくり」は、中長期的な視点に立った取り組みが不可欠となります。そこで、当期から、「IT投資」、「ブランド再活性化」、「機材計画」の3つの検討をスタートさせております。

「IT投資」は、お客様とのタッチポイント改善など、顧客サービスの根幹をなす重要なインフラ投資であり、具体化に向けた議論を始めております。

「ブランド再活性化」は、お客様に対して一貫した「スターフライヤーらしいおもてなし」を行っていくための基礎となります。「スターフライヤー」ブランドに対する全社員の意識統一、ブランドイメージの浸透を図ってまいります。

「機材計画」は、将来の収入を大きく左右する最重要課題です。「スターフライヤーらしいおもてなし」の観点から、たとえば新客室仕様など、当社プロダクトの品質維持・向上に向けた検討を行ってまいります。

中期経営戦略の全体像

2015年度 2016年度 2017年度 2018年度 2019年度 2020年度

中期経営戦略2015-2020 “らしさ”の追求2020

Phase I
(2015-2016)

Phase II
(2017-2020)

ビジョン2020
“ありたい姿”

“スターフライヤーらしさ”を追求し、
質にこだわることでお客様に選ばれる
企業をめざす

ビジョン2020
“基本戦略”

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1 強いブランド作り | 一貫したイメージ訴求を行います |
| 2 お客様アプローチ | コアとなる“SFJファン”を増やします |
| 3 最上級のホスピタリティ | 期待を超えるおもてなしを実践します |
| 4 信頼・安心 | 経営基盤を強化します |

Q4 間もなく就航10周年を迎えますね。

皆様のご支援、ご愛顧に感謝申し上げます。

株主様やお客様をはじめとしたステークホルダーの皆様のご支援により、間もなく就航10周年を迎えることができます。皆様に改めて感謝申し上げます。

これまでの感謝の意を込めて、10周年となる2016年には、様々な記念イベントの開催を計画しております。

また、これからもステークホルダーの皆様の期待にお応えしていくためには、現在推進中の中期経営戦略を着実に実行し、新たな成長の10年を築いていかなければならないと考えております。少しでも多くのお客様にご利用いただけるよう各種取り組みを積み重ね、長きにわたって「お客様に選ばれる企業」をめざしてまいります。

引き続きのご支援をお願い申し上げます。

スターフライヤー及び北九州空港の利用拡大に向けた各種取り組み

新運賃設定

満12歳以上満24歳未満の方がご利用可能

スターユース 新たに設定

最大割引率を57%から63%へ拡大!

65歳以上の方がご利用可能

スターシニア 利用条件拡大

最大割引率を57%から64%へ拡大!

※ともに、ご出発日の2カ月前から当日までご予約可能です。また、インターネットで予約・購入可能です。

福北リムジンバス運行開始※

北九州空港



天神・博多

深夜・早朝のリムジンバスで北九州空港がもっと便利に。



運航開始

2015年7月17日

※西鉄高速バス株式会社による運行です。

キャンペーン展開

**STARで行こう
キャンペーン**

「マイルの貯めやすさ」に加え「使えるマイル」をより多くのお客様に実感いただけるよう、特典を満載したキャンペーン。ご好評につき、第2弾を追加実施。

実施期間 (第1弾+第2弾)

2015年9月18日～12月24日

北九州PR小冊子

グルメな北九州の旅

社員の発案により誕生! 当社社員お勧めのお店を紹介する無料小冊子を発行 (2015年7月1日から数量限定配布)





当社では、日頃のご支援にお応えするとともに、当社のサービス内容をより一層ご理解いただき、長く当社株式を保有していただくことを目的に株主優待券を発行しています。

自社営業国内定期路線に使用できる優待券

- 優待券1枚で、片道1区間搭乗時大人普通運賃の50%割引
(満3歳～11歳の方は小児運賃の50%割引)

ご所有株式数100株以上で100株につき3枚※

- 有効期間(搭乗可能期間) ▶ 3月 権利確定分: 6月1日～11月30日
9月 権利確定分: 12月1日～ 5月31日

※ ご所有株式数200,000株以上で6,000枚が上限となります。



所有株式数 **100株** につき

年間
優待券6枚

半年に1回
優待券3枚

半年に1回
優待券3枚

▶ 空港カウンター、旅行代理店で株主優待券を提出し、航空券をご購入ください。インターネット、コールセンターではご予約のみ可能です。

会社概要



Corporate Data

会社概要 (2015年9月30日現在)

社 名	株式会社 スターフライヤー (Star Flyer Inc.)
本 社	〒800-0306 福岡県北九州市小倉南区空港北町6番 北九州空港スターフライヤー本社ビル TEL.093-555-4500
代表取締役 社長執行役員	松石 禎己
設 立 日	2002年12月17日 (ライト兄弟フライヤー号初飛行から100年目)
事 業 開 始	2006年3月16日
資 本 金	1,250百万円

株式の状況 (2015年9月30日現在)

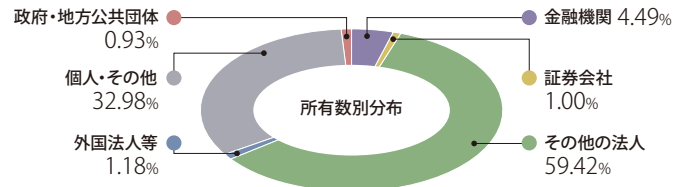
発行可能株式総数	10,000,000株	単 元 株 式 数	100株
発行済株式総数	2,865,640株	上 場 金 融 商 品	東京証券取引所
株 主 数	4,117名	取 引 所	市場第二部

役員一覧 (2015年9月30日現在)

代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員	松 石 禎 己
取 締 役 執 行 役 員	大 石 博 通
取 締 役 執 行 役 員	岩 屋 泰 宏
取 締 役 執 行 役 員	柴 田 隆
社 外 取 締 役	齊 藤 淳
社 外 取 締 役	峯 口 秀 喜
社 外 取 締 役	前 原 典 幸

社 外 取 締 役	目 原 弘 一
常 勤 監 査 役	石 丸 靖 彦
社 外 監 査 役	篠 原 龍 己
社 外 監 査 役	片 山 憲 一
執 行 役 員	宮 島 俊 司
執 行 役 員	石 山 健 二
執 行 役 員	後 藤 洋

株式分布状況 (2015年9月30日現在)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
(インターネット ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/

<http://www.starflyer.jp/>

株式に関する住所 変更等の届出 および照会について	証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。 証券会社の口座をご利用がない株主様は、左記電話照会先までご連絡ください。
公告の方法	電子公告によります。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法で行います。 https://www.starflyer.jp/starflyer/koukoku.html
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第二部



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。